

Copyright © 2007-2018 Tsuguyoshi Ueno. All Rights Reserved.

Revised ed., 2012, 2013.

Modern Business in Historical Perspective (Spring Semester)

第2部 「ゆたかな社会」を支える人たち——大量生産体制と労働倫理

歴史を旅する

「安全第一」の政治学 ——『安全月報』のまなざしを読む——

なにはともあれ良質のカメラは安全技師の工具箱に不可欠の一品である。
——『第6回全国安全大会議事録』1917年

この章の目的：

- ・アメリカの安全運動の特徴を、写真史料を通じて理解する。写真を史料として用いる際にどのようなことに注意すべきなのか一緒に考える。こうした作業は、メディア・リテラシーの能力を高めることになるであろう。
- ・20世紀の初頭、アメリカの大規模産業企業の多くは、自社の福利活動のうち自前で用意することの難しい仕事を外部の非営利団体にアウトソーシングした。この動きに積極的に応じたのが訪問看護婦協会 (visiting nurse associations) である。協会の力を借りておこなわれた「移民のアメリカ化」について、その特徴を明らかにする。

Lecture Outline

1. 『安全月報』とは何か

- a) 企業出版物について（鉄鋼業界）
- b) イリノイ製鋼の『安全月報』——「安全第一」伝道の古典
- c) 安全と福利（安全委員会本部の拡充）

2. プラント・フォトグラファーの役割変化

- a) 物的保安段階 史料1
- b) 教育段階 史料2

3. 着せ替え人形としての移民

- a) 福利活動のアウトソーシング——訪問看護婦協会の働き 史料3
- b) 応急手当から福利活動へ 史料4
- c) 労働者の自立を手助けする 史料5
- d) 移民労働者をどのように見ていたのか 史料6
- e) 移民労働者は看護婦をどのように見ていたのか 史料7

Chronology

- 1908 April 2 & 10, a meeting of the Casualty Managers of the U.S. Steel's subsidiary companies. The result of this meeting was the appointment of a Committee of Safety.
1910 Pension Fund.
1911 March. Bureau of Safety, Relief, Sanitation and Welfare was organized.
October. Sanitation Committee was created.
1914 Bureau of Safety, Sanitation and Welfare.

〈史料〉

【史料1：プラント・フォトグラファターの役割】 古い救急車が製鉄所のなかを通り抜けてやっていると、フロント・シートには写真を撮るための工場専属の写真家が運転手と一緒に座っているのがわかった。あの同僚がそこに座っていたのは、これは鉄鋼会社の過失ではありませんよ、ということを書真を撮って示すためだったのは疑いようもなかった。 出典：Frank E. Morris, "Why One Safety Engineer Quit His Job," *NSC Proceedings* 7 (1918): 766.

【史料2：教育段階の安全運動】 私の視察した各工場には、何れも機械を据え付けた場所に『安全第一』と云ふ文字が大書して掲示してあった、市俄古のイリノイス製鋼所の如きは、其の屋根の上にイルミネーションを以て『安全第一』と云ふ文字を現はし、或は幻燈を以て、其趣旨の普及に努めて居る。

又工場では、職工に渡すところのマッチ入れ、煙草入、蠶口（がまぐち）、鉛筆等に至るまで、皆『安全第一』の文字を記入して居る。

其他ホテルでも、劇場でも、料理店でも、喫茶店でも、公園でも、何処に行つても『安全第一』と云ふ文字を見ない所はなく、又日常の講話にも『安全第一』と云ふ語句が必ず交へられるというふ風に、セーフテキーファーストと云ふ詞は、今や凄じい勢で亜米利加合衆国の全土を風靡して居るのである。

出典：内田嘉吉「安全第一」、安全第一協会『安全第一』創刊号(大正6年3月)、4-5.

【史料3：福利活動のアウトソーシング】 今日、正看護婦の就いている専門領域には有益な仕事の数多あるが、その中でもっとも魅力的かつ重要なのが工場看護婦(factory nurse)の仕事である。10年前、いやそれほど遡らなくてもよい、わが国のどこの製造会社でさえ、従業員向けの専門的ケアなど思いもよらなかったから、提供されるはずもなかった。ところが今日、大都市にある工場で労働者たちに正看護婦を派遣していないところはまれであり、きわめて大きな利点があると考えられるようになった。 出典：Augusta M. Condit, "Nursing for Corporations," *American Journal of Nursing* 10, no. 10 (July 1910): 747.

【史料4：応急手当から福利活動へ】 従業員の能率を向上させるものは、従業員にとっても会社にとっても有益である。精神的肉体的苦痛を取り除くための救済措置は賢明に処方されねばならない。産業看護婦は職業病の初期症状、工場の衛生、応急手当について勉強しなければならない。加えて、高利貸しや賃金差し押さえの手口、割賦による買い物、小切手の換金や労働者向けの信用販売についても学ぶ必要がある。心配ごとやそれに起因する健康被害のほとんどは、看護婦が親身になって相談に乗り、善処の仕方を指導するなら、避けられるものである。 出典：Edna L. Foley, *Visiting Nurse Manual: Prepared for the Visiting Nurse Association of Chicago and Other Public Health Nurses*, 3rd ed. (Chicago: Published under the auspices of the National Organization for Public Health Nursing by the Visiting Nurse Association of Chicago, 1919), 98.

【史料5：労働者の自立を助けるのが理想】 産業看護婦が救済の手をさしのべる（アドヴァイスや薬や手当）時には、よほど注意すべきである。労働者が自立できるよう励まし、堅実な生活(good

standards)と規則正しい習慣(regular habits)を身につけさせるのがよい。少女が頻繁に頭痛薬をねだるようなら、丁寧な健康診断が必要だ。いつも遅刻がちの人には、食事や睡眠や喫煙についてアドヴァイスするだけでは足りない。看護よりもいわゆるウェルフェア・ワークに多く従事している看護婦は、個々のケースを慎重に観察して建設的な助言をする義務がある。労働者が最初に受けた手当如何によって、労働者は自分の足で立てるようになるし、立てなくなってしまうこともある。 出典：Foley, *Visiting Nurse Manual*, 98.

【史料5b：適性がないとだめ】 第一の資格要件は、あらゆる特殊技能領域と同様に、看護婦がしっかり教育を受けていることです。このようなことは当然すぎてあえて口にするのではないとお考えになるかもしれませんが、決してそうではありません。私がいいたいのは、単に看護専門職としてよく教育されているということではないからです。病院での専門的訓練に加えて、産業福利看護婦(industrial welfare nurse)は、ソーシャル・ワークについて訓練を受けており、さらには訪問看護(district visiting)についても訓練を受けるべきで、もしも看護婦が産業における福利活動の推進に重要な役割を担おうとするなら、この両方の仕事に適性がなくてははいけません。 出典：Hughes, "The Vital Importance," 133.

【史料5c：臨機応変の才、語学の才】 産業看護婦は限りなき臨機応変の才を有し、善意の人でなければなりません。人を愛さねばなりません。善良で楽しい人は労働者の中にいるのです。最良の公衆衛生学校で8ヶ月の課程を必ず履修して、大手の公衆衛生団体で数ヶ月間実習を積まなければなりません。家庭訪問ならびに家庭問題への対処方法はこの仕事をする上でとても大切だからです。英語以外の言葉を自由に操れる看護婦が求められており、語学の才は貴重な財産になります。大企業の従業員は外国語しか話せないのが普通ですから、通訳に頼らなくてもよい看護婦は幸運です。 出典：Waters, "Industrial Nursing," 731.

【史料6：移民のアメリカ化】 先見の明ある雇主にとって、種々雑多な人びとをアメリカ社会に統合することが必須の事態となった。これは学校の子供たちや家庭の主婦を通じてもっともよくなる。産業看護婦は、他の公衆衛生看護婦同様、二つの問題の解決に貢献できると思う。つまり、病欠の労働者の世話のみならず、良きアメリカ市民を作ることである。産業看護婦は労働者とその家族に、職場と家庭の両方で、健康に生活する方法や病気や怪我のときに適切な治療を受ける方法を教えている。産業看護婦は、病院や医者を怖がる理由などないことを知らせてあげ、もぐりの医者や売薬を避けるよう勧め、親切な隣人のいかがわしい医療アドヴァイスに頼るのは愚かなことだと指摘してあげる。 出典：Wright, *Industrial Nursing*, 4.

【史料7：移民に対するまなざし】 世界の隅々からやってきて、奇妙な言葉を話し、祖国の伝統や迷信、病気や宗教を持ち込んでくる労働者の場合には、雇主の側でも、自分のため国家のためを思うなら、この者たち(these masses)に、清潔や健康、道徳や儉約の習慣、なにかんづく適当な生活水準と、さらに自分たちの生活を異なる環境に合わせることにについて、教育する必要があります。

出典：Florence S. Wright, "The Visiting Nurse in Industrial Welfare Work," *NSC Proceedings* 5 (1916), 547.

Bibliography

上野継義「イリノイ製鋼社における安全委員会活動と雇用管理の近代化——1907～1916年——」

経営史学会編『経営史学』第29巻第1号(1994年4月30日): 1-30.

同「革新主義期アメリカにおける安全運動と移民労働者——セイフティ・マンによる『安全の福音』伝道——」アメリカ学会編『アメリカ研究』第31号(1997年3月): 19-40.

同「産業看護婦による移民のアメリカ化——安全運動と訪問看護運動との協働——」『医療化するアメリカ——身体管理の20世紀』平体由美、小野直子編, 91-146. 彩流社, 2017年3月.

講義の理解とコミュニケーションのために

2018 外国経営史

9 安全第一の政治学

学 年	学 部	フリガナ	提出日	整理番号
		名 前	7 月 19日	M

講義終了後、提出していただきます。A4の用紙で印刷すること。

1. 検討課題 写真を史料として用いる時、どのような点に注意しなければならないか。安全運動の写真を例にして、具体的に説明しなさい。

2. 講義の感想、質問、コメント、さらに訊きたいこと、など